



2018年7月11日

各 位

会 社 名 ヤ フ ー 株 式 会 社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 川邊 健太郎
(コード番号 4689 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 執行役員
最高財務責任者 坂上 亮介
電 話 03-6898-8200

dely 株式会社の連結子会社化に関するお知らせ

当社は、日本最大級の料理動画レシピサービス「kurashiru (クラシル)」を提供するdely株式会社(代表取締役社長:堀江裕介、以下「dely」)の発行済株式を取得する株式譲渡契約を締結いたしますので下記のとおりお知らせします。なお、delyには当社の子会社であるYJ2号投資事業組合(以下、「YJ2号」)が2016年より出資を行っています。このたびの株式譲渡契約締結に伴い、当社より同社に取締役の過半数を派遣し、同社を連結子会社といたします。

記

1. 株式の取得の理由・目的

delyは「70億人に1日3回の幸せを届ける」を事業ミッションに、「クラシル」にて簡単でおいしいレシピを動画でお届けするサービスを展開しています。このたびの資本参加により、当社とdelyは中長期に渡って「クラシル」を中心に双方のシナジー創出を実現していくため、食やレシピに関わる様々な領域において戦略的パートナーシップを構築することに合意しました。

本取り組みによりdelyは、当社が有するメディア・コマース事業等の多様なリソースを活用することが可能となり、delyが持つ独自性や優位性がより強化されます。具体的には、当社のメディア・コマース関連サービス等の利用者がクラシルのコンテンツを利用しやすい取り組みをすすめ、当社のユーザー体験の向上を図るとともにdelyの更なる収益強化の実現を目指します。

当社およびdelyは、双方のブランド価値や運営体制・事業基盤をお互いに尊重し、食やレシピに関わる事業領域において、ユーザー体験と両社の企業価値の更なる向上を目指します。

2. 異動する子会社（dely）の概要

(1) 名称	dely株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区西五反田7-17-3	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 堀江 裕介	
(4) 事業内容	インターネットメディア事業・動画広告事業	
(5) 資本金	3,537百万円（2018年1月31日現在）	
(6) 設立年月日	2014年4月22日	
(7) 大株主および持株比率 （2018年3月31日現在）	堀江 裕介 : 24.0% ジャフコSV5共有投資事業有限責任組合 : 16.7%	
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	2018年3月31日現在、当社の子会社であるYJ2号がdelyの議決権の15.9%を保有しています。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	当該事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態

	2017年10月期	2016年10月期	2015年10月期
純資産額	2,007百万円	16百万円	13百万円
総資産額	2,154百万円	55百万円	40百万円
1株当たりの純資産額	545.23円	911.54円	1025.32円
売上高	289百万円	24百万円	7百万円
営業損益	△3,067百万円	△150百万円	△30百万円
経常損益	△3,067百万円	△150百万円	△28百万円
当期純損益	△3,071百万円	△149百万円	△28百万円
1株当たりの 当期純利益金額	△834.27円	△8,224.22円	△2,199.05円

（注）2017年10月期の営業損益、経常損益、当期純損益、1株当たりの当期純損益金額については、サービス成長加速のために広告宣伝活動を中心とした投資を積極的に実施した結果となります。

3. 株式取得の相手先の概要

氏名	住所	上場会社と当該個人との関係
國光 宏尚	東京都港区	該当事項はありません
有川 鴻哉	東京都台東区	該当事項はありません
中川 綾太郎	東京都港区	該当事項はありません

(1) 名称	gumi ventures2号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿4-34-7	
(3) 組成目的	モバイル端末の動画コンテンツやプラットフォームを中心に新しい技術やサービスの開発・普及が期待されるアーリーステージのベンチャー企業への投資、gumi の事業基盤やノウハウを活用したハンズオン型の支援の実施	
(4) 組成日	2014年8月21日	
(5) 出資の総額	2,000百万円	
(6) 業務執行組合員の概要	名称	株式会社gumi ventures
	所在地	東京都新宿区西新宿4丁目34-7
	代表者の役職・氏名	代表取締役 川本 寛之
	事業内容	投資ファンドの組成及び運営 投資事業有限責任組合の運用及び管理 上場又は非上場株式その他有価証券の取得及び売却 インキュベーション事業 等
	資本金	159百万円
	名称	新生グロースキャピタル株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋室町2丁目4-3
	代表者の役職・氏名	代表取締役 松原 一平
	資本金	20百万円
	(7) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(1) 名称	Pegasus Wings Group Limited
(2) 所在地	NovaSage Chambers, Wickham's Cay II, Road Town, Tortola, British Virgin Islands
(3) 代表者の役職・氏名	CEO 木村 新司
(4) 事業内容	有価証券等の取得および保有
(5) 設立年月日	2016年2月8日
(6) 大株主および持株比率	木村 新司 100%
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(1) 名称	ソフトバンク株式会社	
(2) 所在地	東京都港区東新橋1-9-1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮内 謙	
(4) 事業内容	移动通信サービスの提供、携帯端末の販売、固定通信サービスの提供、インターネット接続サービスの提供等	
(5) 資本金	204,309百万円 (2018年7月10日現在)	
(6) 設立年月日	1986年12月9日	
(7) 大株主および持株比率 (2018年3月31日現在)	ソフトバンクグループ株式会社：99.9%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	2018年6月30日現在、当社取締役のうち3名が同社の出身者です。
	取引関係	当社ウェブサイトへの広告出稿による同社から当社への支払い、同社が提供する通信サービス利用に伴う当社から同社への支払い、両社の費用負担によるポイントキャンペーン等の取引があります。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態（連結経営成績および連結財政状態）

	2018年3月期	2017年3月期	2016年3月期
純資産額	676,596百万円	1,365,720百万円	1,387,431百万円
総資産額	4,486,510百万円	3,739,107百万円	3,925,156百万円
1株当たりの純資産額	146円	332円	236,659円
売上高	3,566,106百万円	3,203,225百万円	3,158,296百万円

営業損益	574,496百万円	613,515百万円	605,883百万円
経常損益	518,099百万円	559,040百万円	563,626百万円
当期純損益	402,383百万円	391,153百万円	419,025百万円
1株当たりの 当期純利益金額	98円	95円	71,486円

(1) 名称	BEENOS株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー7F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 グループCEO 直井聖太	
(4) 事業内容	国内外における各種Eコマース事業	
(5) 資本金	2,775百万円 (2018年3月31日現在)	
(6) 設立年月日	1999年11月25日	
(7) 大株主および持株比率 (2018年3月31日現在)	佐藤輝英 : 18.2% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 : 11.0% 株式会社デジタルガレージ : 9.9%	
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	同社子会社の当社ウェブサイトへの広告出稿による同社子会社から当社への支払いがあり、また複数の同社子会社のヤフオク!サービスへの出店による複数の同社子会社から当社への支払いの取引があります。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態

	2017年9月期	2016年9月期	2015年9月期
純資産額	9,240百万円	8,025百万円	5,679百万円
総資産額	14,749百万円	13,095百万円	10,019百万円
1株当たりの純資産額	638.13円	548.80円	448.15円
売上高	20,711百万円	19,226百万円	16,936百万円
営業損益	1,507百万円	1,200百万円	1,184百万円
経常損益	1,552百万円	1,211百万円	1,148百万円
当期純損益	1,011百万円	940百万円	898百万円
1株当たりの 当期純利益金額	82.44円	77.10円	73.83円

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1)異動前の所有株式数	658,400株 (議決権の数：658,400個) (議決権所有割合：15.9%)
(2)取得株式数	1,224,400株 (議決権の数：1,224,400個) (議決権所有割合：29.6%)
(3)取得価額	dely 株式 9,305 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 17 百万円 合計 (概算額) 9,322 百万円
(4)異動後の所有株式数	1,882,800株 (議決権の数：1,882,800個) (議決権所有割合：45.6%)

取得価額については、今後の dely 社の事業におけるユーザー数増加を起因とした成長と、両社の推進する食やレシピに関する様々な領域における事業が計画に沿って展開する価値を含めて算出しております。なお、この取得価額は企業価値算定を専門とする南青山 FAS 株式会社にてディスカунテッド・キャッシュ・フロー法により評価された株式価値のレンジ内です。

(注) (1)異動前の所有株式数は、当社の子会社であるYJ2号が保有する株式です。

5. 日程 (予定)

2018年7月11日	取締役会決議
2018年7月11～12日	契約締結
2018年7月18日	株式譲渡実行日

6. 今後の見通し

本件子会社化による当社連結および単体業績への影響は軽微であると見込まれます。

7. 支配株主との取引等に関する事項

(1)支配株主との取引等の該当性および少数株主の保護の方策に関する指針への適合状況

ソフトバンク(株)からの株式取得は、支配株主との取引等に該当します。当社が2018年7月2日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」は、以下のとおりです。本件におけるソフトバンク(株)からの株式取得は以下の指針に基づいて決定しました。

「当社の親会社はソフトバンクグループ(株)であります。当社では、「当社およびその親会社・子会社・関連会社間における取引および業務の適正に関する規程」を制定し、親会社等との取引において、第三者との取引または類似取引に比べて不当に有利または不利であることが明らかな取引の禁止や、利益または損失・リスクの移転を目的とする取引の禁止などを明確に定め、公正かつ適正な取引の維持に努めています。」

(2)公正性を担保するための措置および利益相反を回避するための措置に関する事項

公正性を担保する措置として、本株式譲渡における譲渡価格は、当社の親会社およびソフトバンク(株)を含むその子会社から独立した立場にあり、企業価値算定を専門とする南青山FAS株式会社から株式価値算定報告書を取得しています。

また、当社は、本取引の手続について、当社の親会社およびソフトバンク(株)を含むその子会社から独立した立場にある法務アドバイザーであるアンダーソン・毛利・友常法律事務所の助言を受けており、delyについて同事務所に委嘱して法務デュー・ディリジェンスを行ったほか、南青山FAS株式会社に委嘱して、財務・税務デュー・ディリジェンスも行っています。

さらに、利益相反を回避するための措置として、当社の親会社の子会社であるソフトバンク(株)と利害関係を有する孫正義取締役および宮内謙取締役は、本株式譲渡における取締役会の審議および決議に参加していません。

(3)当該取引等が少数株主にとって不利益なものではないことに関する、支配株主と利害関係のない者から入手した意見の概要

当社は、支配株主との間に利害関係を有しない独立役員である当社の社外取締役 吉井伸吾氏および鬼塚ひろみ氏に諮問いたしました。その結果、当社は、独立役員から、本株式譲渡について、delyの子会社化は、当社サービスの強化の観点から経営戦略上合理性を有すること、事業上のシナジーが見込まれる正当な目的を有する取引であること、交渉過程等の手続において公正性・妥当性を担保するための措置および利益相反を回避するための措置がとられており、譲渡価格は当社と支配株主以外の独立した第三者との交渉の結果合意されたものであるなど、取引内容および条件に不合理な条件は見当たらないことから、本株式譲渡が当社の少数株主にとって不利益なものでない旨の意見書を2018年7月10日付で入手しています。

(参考) 2018年3月期 当社通期連結業績 実績

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
2018年3月期 通期連結業績	897,185	185,810	193,177	134,412

以 上